

火災事故
多発!

その製品の捨て方、危険かも!?

～充電して使う製品は、『有害ごみ』です!～

充電して使う製品を、『もえるごみ』『もえないごみ』に混ぜて捨てるのは、とても危険です。

必ず、『有害ごみ』で出してください。

どんな製品が、危険?

充電して使う製品は、
要注意です!!



モバイルバッテリー



加熱式たばこ・
電子たばこ



小型扇風機



ワイヤレスイヤホン



デジカメなどの
バッテリー



電動歯ブラシ



ヘッドライト



空調服・電熱服の
バッテリー



電動工具



コードレス掃除機



ロボット掃除機



おもちゃ類

その他、コードレスタイプの美容機器類・電動シェーバー・充電式カイロ・電熱グローブ・ドローン・ラジコン など

あきる野市での正しい捨て方

令和8年2月から
変更になります!!



詳しくは、市HPを
ご覧ください

『充電して使う製品』は、
充電電池が取り外せるかどうかに関わりなく、
すべて『有害ごみ』で!

有害ごみは透明な
ビニール袋に入れて
出してください

「正しく捨てる」ことが、地域の安全と、皆様の快適な暮らしを守ります。



あなたの身近でも
起こっています

あきる野市のごみを処理する『西秋川衛生組合』でも、『充電して使う製品*』による火災事故が発生しています。令和7年4月12日には、可燃ごみに混入していた充電式の製品が原因とみられる火災が発生し、消防が出動する状況となりました。

ごみ収集車や処理施設で火災が発生すると、ごみを回収・処理できなくなるおそれがあります。市民の皆様のご正しく分別が、ごみ処理に関わる全ての人々の安全を大きく左右します。ご協力をよろしくおねがいたします。

*充電式の自動開閉折りたたみ傘など



日々の小さな「へらすぞう」で、あきる野の未来はもっと美しく

ごみ情報誌

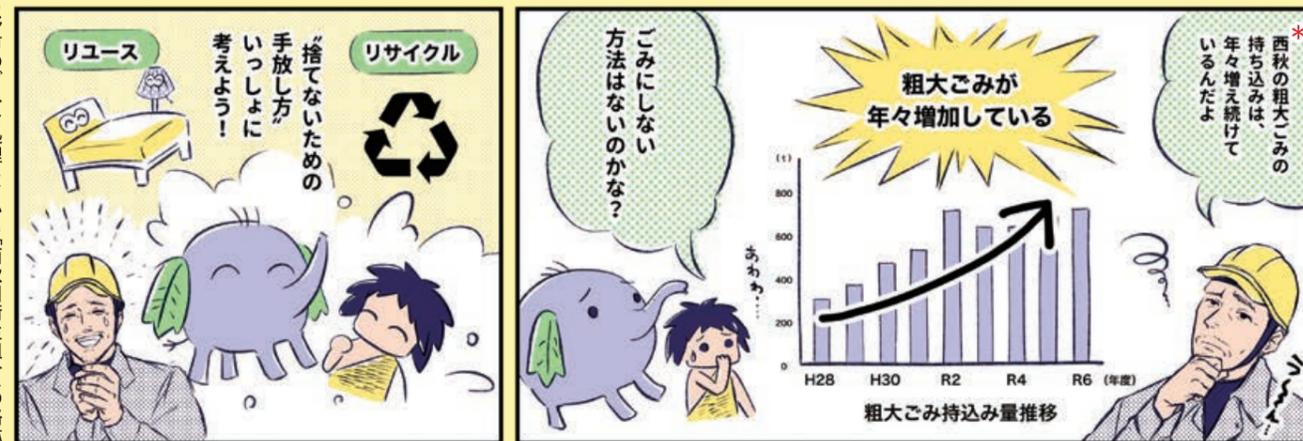
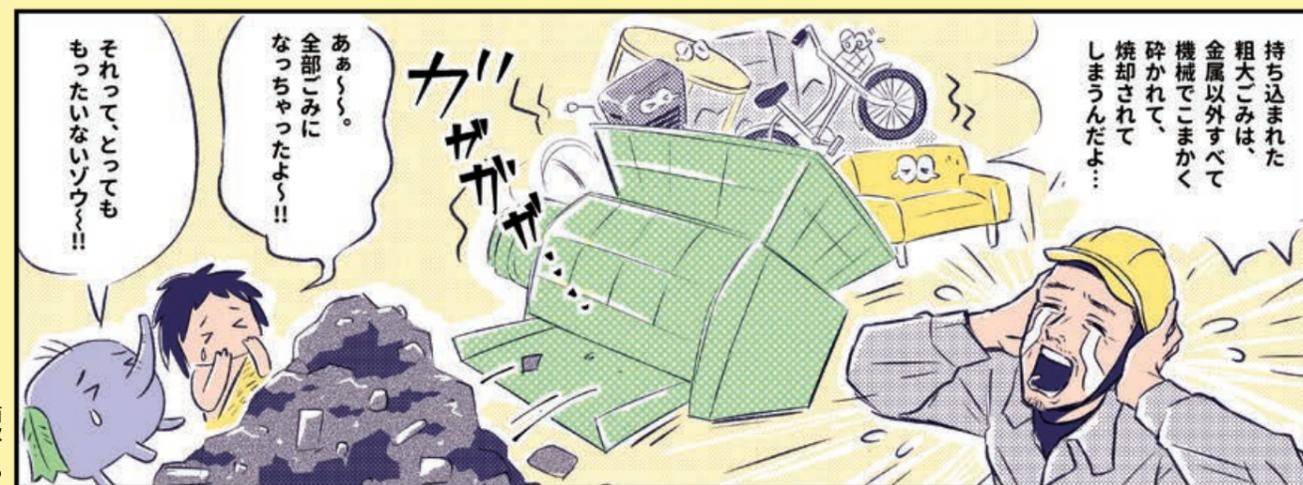
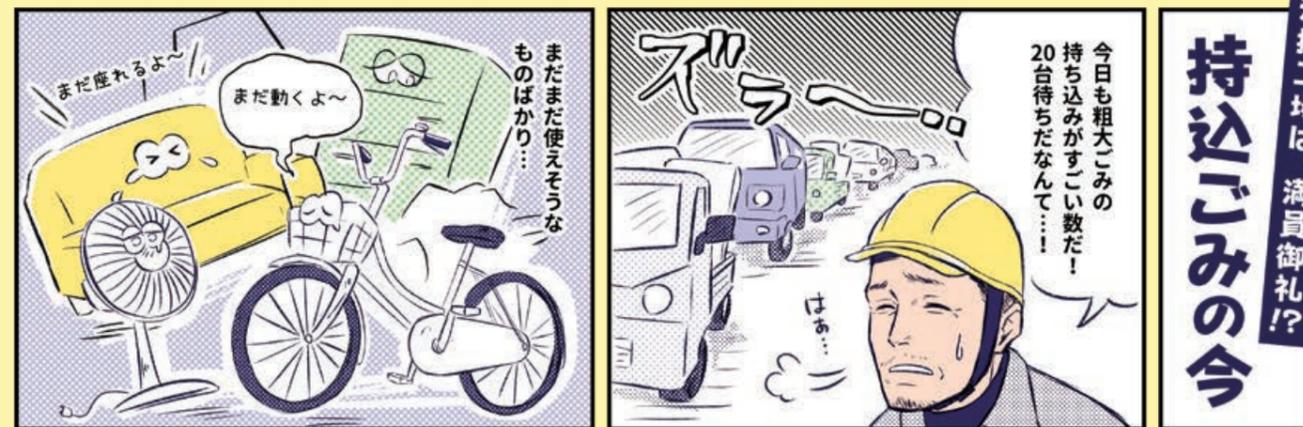
へらすぞう

2026年2月発行

#30

発行・編集:あきる野ごみ会議

ごみ情報誌「へらすぞう」は市民・事業者・行政の3者で作る広報誌です



*西秋:あきる野市のごみを処理している「西秋川衛生組合」の略称

捨てない工夫が大切! 続きは中面で! →

資源を無駄にしないコツ、
みんなで考える

リサイクル

〈粗大ごみ編〉

ジモティー
(リユース)



50代/主婦/女性

使わなくなったものを譲りたい時は『ジモティー』を利用します。欲しい人と直接やり取りをして、引き取りに来てくれます。受け渡しも、自宅以外の場所にすることで、安心です。

インターネットオークション
(リユース)



50代/会社員/男性

自転車などをネットオークションで出品しています。部品だけでも売ることがあり、一見ごみに見えるものが誰かの役に立てるのがうれしいですね。

80代/主婦/女性

私も『ジモティー』を利用しようとしたことがあるんだけど、うまく使えなくて断念してしまったの…。どうすればよかったのかしら？



50代/会社員/女性

最近は安価なファスト家具も多いけれど、中古家具店などで長く使える家具を選んで使っています。良い家具は手放す時も、次の使い手が見つかりやすく、ごみになりにくいと思います！

購入時の工夫
(リデュース)



解体して資源を分別
(リサイクル)



10代/学生/男性

壊れた棚を、金属と木材に分解して、資源と可燃ごみに分別しました。ちょっと手間はかかるけど、そのまま粗大ごみで捨てるよりも、割安で捨てられてお得でした。

70代/主婦/女性

使えなくなった大きくて重いものは、粗大ごみを申し込んで回収してもらいます。処理券を買いに行くのは少し大変ですが、家の前まで来てくれるので助かります。

回収
(粗大ごみ)



持込み
(粗大ごみ)



50代/パート/女性

猫に破かれて使えなくなったソファを西秋*に持ち込んだことがあります。車で自分のタイミングで出しに行けて便利。祝日や休み時期は混むと聞くので、平日に行くようにしています。

*西秋…あきる野市のごみを処理している「西秋川衛生組合」の略称

おうちで使わなくなった大きなもの、すぐ『ごみ』で出そうとしていませんか？ 『粗大ごみ』で出してしまうと、きれいなものや、まだ使えるものもすべて『ごみ』になってしまいます。あなたはいらなくても、お金に変わるかも？ 誰かが使いたいかも？ いらない=『ごみ』という考えを、手放してみませんか？ 今回は、大きなものを手放す方法について、さまざまな年代・性別の方々にお話を伺いました。

あきる野市では、ごみを減らし、ものを大切につかう『リユース(再利用)』の輪を広げるため、民間企業と連携した取り組みを進めています。

株式会社ジモティーとの協定

あきる野市は、『地元の掲示板ジモティー』を運営する株式会社ジモティーと協定を結んでいます。ジモティーでは、使用可能な家具や子ども用品をインターネットを通じて地域の中で譲り渡す取り組みを行っています。

〈ジモティーの仕組み〉



1. 品物を撮影して投稿!
2. 問い合わせが来たら日程を調整
3. 品物を引き渡して…
4. 相手にお礼をおくって完了!



詳しくは、市HPをご覧ください→



ウリドキ株式会社との協定

不要なものを処分するにも、お金と労力がかかりますよね。あなたにとって不要なもので、お金を出してでも欲しい!という人がいるかもしれません!



あきる野市では、複数の買取業者に不要品の一括査定依頼を行えるプラットフォーム『ウリドキ』を運営するウリドキ株式会社と協定を結んでいます。

詳しくは、市HPをご覧ください→



リユース品の回収事業

あきる野市は、株式会社ECOMMITと協力して、まだ使えるけど不要になったものを回収し、リユース品として再流通させる取り組みを行っています。令和7年5月の環境フェスティバルで初めての試みとして実施し、8月・10月と回収のみの単独イベントを実施しました。令和8年度の回収予定は、決まり次第、市の広報やHPでお知らせします。



回収イベントの様子



編集後記



創刊当時は、年に2回発行していた『へらすぞう』。現在は、年に1回の発行になり、奇しくもあきる野市市制施行30周年と合わせたように、30号の発行となりました。ごみ減量の一助になればと、あきる野ごみ会議のメンバーみんなで考え、アイディアを出し合い作成しました。ご意見・感想等、お寄せください。→



コツを伝授! 古紙のしぼり方

チカラの
いらない



ダンボールを縛ったけれど、ゆるゆるになっちゃった… そんな時は!



小さく破いたダンボールの切れ端を差し込んで半分に折り



くるくるひねります!



最後は、ひもに挟み込むだけ!

簡単にゆるみがなくなったゾウ!

